

## ■学会第14回年次大会の写真レポート

2011年3月5日 於:法政大学 市ヶ谷キャンパス  
テーマ:イノベーションを引き起こすリーダーシップ

作成者: 松本 優(KM 学会理事)



(法政大学市ヶ谷キャンパス)

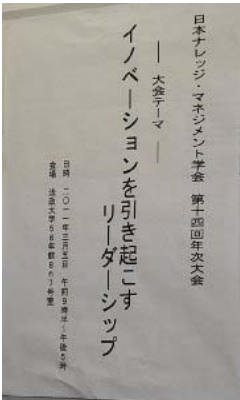


(大会のあった58年館の入口)



(大会案内立看板)

### ▼午前の部の開会行事



(午前の部司会は小野瀬由一理事)



(学会の旗)



(大会委員長 小門裕幸 法政大学教授挨拶)

### ◆森田理事長挨拶



(奈良会長の代理で森田松太郎理事長が挨拶)



◆特別講演 知識創造とイノベーション 講師：清成 忠男(元法政大学総長)



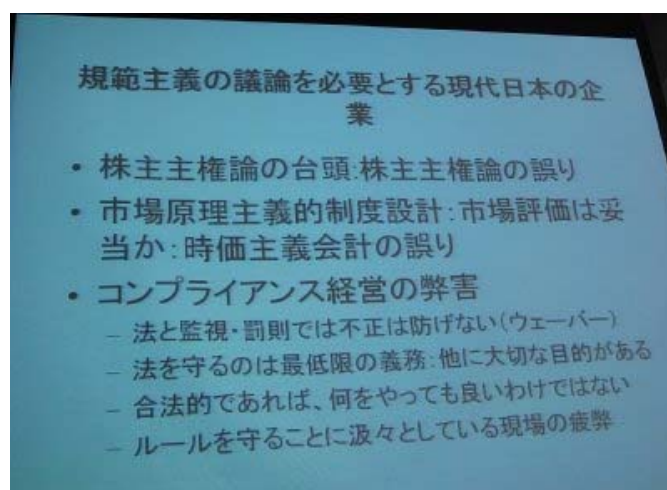
(清成 忠男氏)



◆基調講演 「規範的経営学のススメ」 講師：加護野 忠男(神戸大学経営学大学院教授)



(加護野 忠男氏)



▼ 午後の部

◆年次総会 に引き続き 研究報告(A,B 2会場に分かれて実施)



●年次総会は 森田理事長 が報告 承認された。



(午後の研究報告 A 会場の司会 澤谷みち子理事)

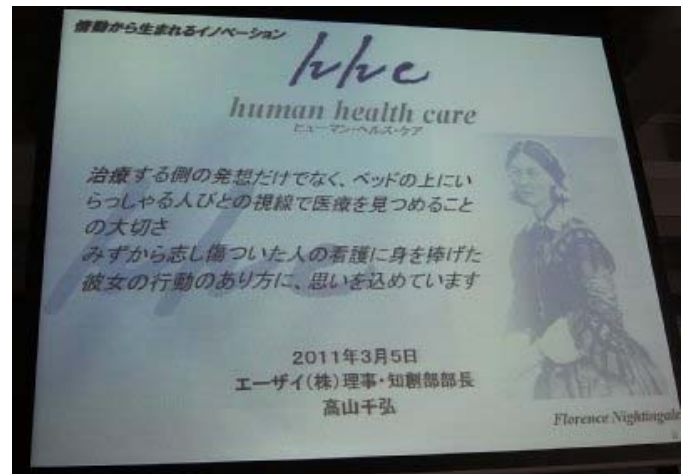


◆研究報告1 「ヒューマン・ヘルスケア企業を目指すエーザイの知識創造活動」

発表者:高山 千弘(エーザイ株式会社理事 知創部部長)



(高山 千弘氏)

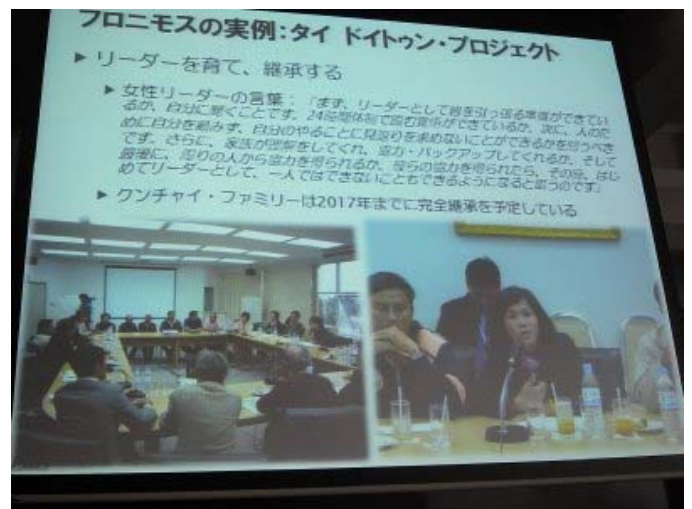


◆研究報告2 「実践知のリーダーシップ」

発表者:萩原 直紀(富士ゼロックスKDI)



(萩原 直紀氏)

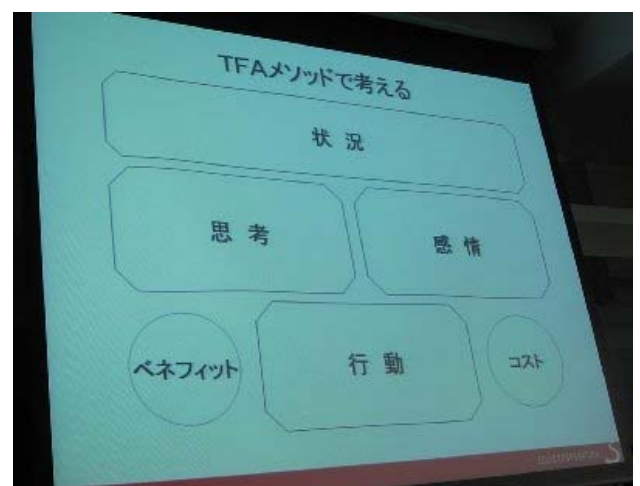


◆研究報告3 「EQ とキャリアデザイン」

発表者:田辺 康広(ソラックコーポレーション代表取締役)



(田辺 康広氏)



#### ◆研究報告4 「生き方の多様化と企業におけるキャリアパス」

発表者:前原はづき(多様性研究部会)



(前原 はづき氏)



#### ◆研究報告5 「データマイニングの「再」導入について」

発表者:喜田 昌樹(大阪学院大学教授)



(喜田 昌樹氏)



#### ▼こちら分科会の B 会場の様子

30名程度のこじんまりとした B 会場では以下の3つの研究報告が行なわれました。

総合司会は植木英雄(東京経済大学教授、KM 学会理事)。

こちらは学会発表らしくコメント付きで質疑応答の時間も長く取られました。

1 番目の発表 研究報告 6 は山崎秀夫専務理事が司会とコメントをつとめ、

2 番目の研究報告 7 と 3 番目の研究報告 8 は植木英雄教授が司会とコメントをつとめられた。

発表者会場からの質問者とコメントとの三角(3 方向)のやり取りもあり盛り上がりました。

#### ◆研究報告 6 「地域知縁のまちづくり:知識ベースのソーシャル・イノベーション」

発表者:廣瀬文乃(一橋大学大学院国際企業戦略研究科)

司会・コメント:山崎秀夫(日本ナレッジ・マネジメント学会専務理事)

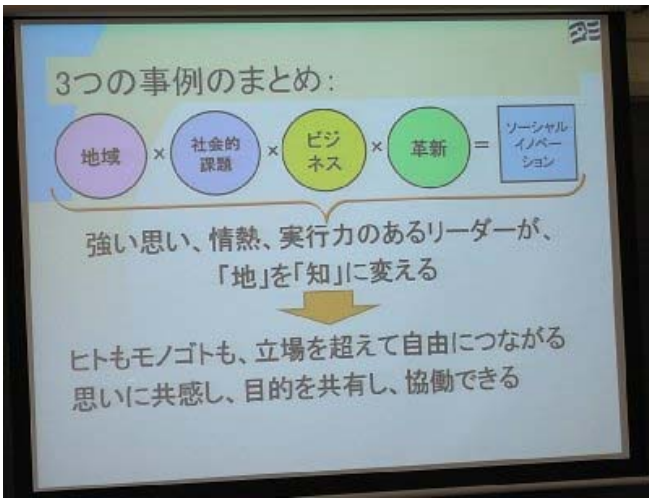




(広瀬文乃さん)



(全体の様子)



(まとめのスライド)



(山崎先生のコメントの様子)

## ◆2. 研究報告7「知識創造から見た中小企業における地域ブランド商品の開発・販売活動における問題および解決の方向性に関する研究」

発表者: 安部博文 (大分大学非常勤講師)

司会・コメンテータ: 植木英雄 (日本ナレッジ・マネジメント学会理事)



(安部博文氏)



(事例の老舗旅館のフロント)



(前川 京大准教授より、質問が2点あります。)



(植木先生のコメント)

### ★3. 研究報告8 「資源小国・日本を救う日本型エコ産業—日本リファインの事例」

発表者:八代英美:(株)IMSコンサルティング

司会・コメンテータ:植木英雄(日本ナレッジ・マネジメント学会理事)



(八代 英美氏)



(この頃は参加者も増えました)



(事例の会社 日本リファイン様の川瀬社長も参加挨拶 )



(質疑応答にも参加 植木先生のコメント)

●全員参加型をめざした運営でいい雰囲気での終わりました。



▼A会場へ全員合流して閉会の行事へ

◆「来期の学会活動計画」 田中孝司(日本ナレッジ・マネジメント学会理事)

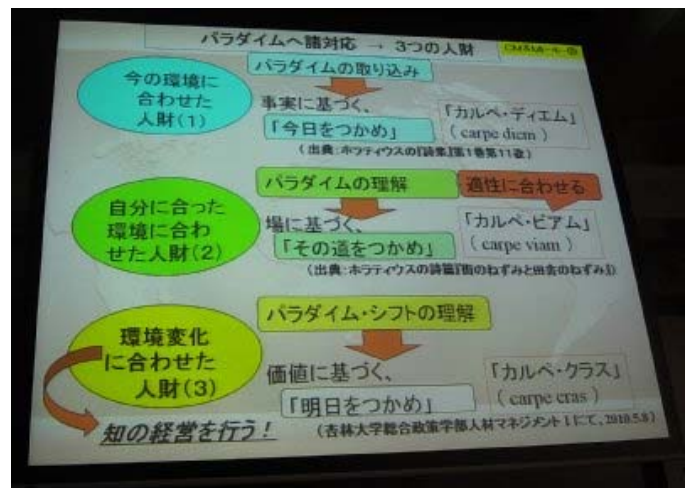


(田中孝司氏)

◆閉会の挨拶 高梨智弘(日本ナレッジ・マネジメント学会副理事長)



(高梨 智弘副理事長)



▼場所をアルカディア市ヶ谷に移して懇親会





●大会を通じて、ご参加の皆様ありがとうございました。お疲れ様でした。